

兵庫県におけるフチグロトゲエダシャクの調査

安達 誠文¹⁾

はじめに

筆者は兵庫県におけるフチグロトゲエダシャクの調査を行ったので報告する。フチグロトゲエダシャクは2月下旬～3月下旬に出現するフユシャクの一種である。非常に美しく、初めてこの目で見たときは感動のあまり涙が出てしまった。本種は昼行性の草原性の蛾で、河川敷のような環境で生息が確認されている。草刈りなどの人為的な攪乱、洪水などの自然的な攪乱が起こる大きな河川敷で発見されている。産地が県下での記録は永幡(2001)により、兵庫県美方郡新温泉町藤尾(旧浜坂町藤尾)で報告されているが、今のところこの1例だけしかない。新たな生息地を発見するため、2008年～2011年に県下の河川敷で調査を行った。

調査地及び採集地

調査日, 場所, 河川名

2008年3月6日 兵庫県宝塚市逆瀬川 逆瀬川
2008年3月10日 兵庫県伊丹市下河原 猪名川
2009年2月16日 兵庫県尼崎市西昆陽 武庫川
2009年2月18日 兵庫県宝塚市末広町 武庫川と逆瀬川合流地点
2009年2月26日 兵庫県伊丹市下河原 猪名川
2009年3月1日 兵庫県神戸市北区道場町生野 武庫川
2009年3月8日 兵庫県神戸市長尾町宅原 有野川
2009年3月10日 兵庫県篠山市(草野駅周辺) 武庫川



写真1 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川 2010年3月12日。

2009年3月17日 兵庫県三田市広野 武庫川
2010年2月23日 兵庫県西宮市甲山町 仁川
2010年2月24日 兵庫県西宮市 有馬川
2010年2月25日 兵庫県姫路市 市川
2010年2月25日 兵庫県三木市 美囊川
2010年2月25日 兵庫県加古川市 加古川
2010年3月8日 兵庫県尼崎市西昆陽 武庫川
2010年3月11日 兵庫県尼崎市西昆陽 武庫川
2010年3月12日 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川
2010年3月14日 兵庫県佐用郡佐用町船越 千種川
2010年3月16日 兵庫県尼崎市西昆陽 武庫川
2010年3月22日 兵庫県三木市 美囊川
2011年3月12日 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川
2011年3月12日 兵庫県香美町香住区加鹿野 矢田川

採集記録

14♂, 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川, 12. III. 2010, 安達誠文採集
5♂, 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川, 12. III. 2011, 安達誠文採集
11♂, 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川, 12. III. 2011, 伊藤誠人採集



写真2 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川 2011年3月12日。

¹⁾ Masafumi ADACHI 近畿大学農学部農業生産科学科昆虫生態制御学研究室



写真3 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川 2010年3月12日.



写真6 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川 2011年3月12日.



写真4 同上. このススキの間を飛翔中の個体を確認した.



写真7 同上.



写真5 兵庫県美方郡新温泉町井土 岸田川 2011年3月12日.
発生地は工事により消滅していた.

考察

計16か所で調査を行ったが、既産地付近である新温泉町井土でしか生息を確認することができなかった。時間帯、気温、天気、などが飛翔の条件に関わっているので、うまくタイミングが合わないと見つけれない。また、広大な河川敷を上流から下流までくまなく歩き回って探した訳ではないので、生息の確認できなかった河川敷での生息の有無の判断は現段階では難しい。

今後生息地発見のため、兵庫県美方郡新温泉町井土の環境を紹介する。背丈ほどのススキが生い茂り、下草にヨモギなどの雑草が茂っていた。このススキの間を飛んでいるのを確認した(写真3, 4)。しかし、2011年3月12日に同地を訪れた時は、工事により消滅していた(写真5)。この場所から100m程離れた土手に面する歩道(写真6, 7)を歩いていると、土手から上がってきた個体を複数確認することができたので、ここでも発生していると思われる。ここの土手を下流に1km程歩いたが、20以上の飛翔個体を確認した。

生息の確認ができなかった場所もいくつか紹介しておく。

兵庫県神戸市長尾町宅原 有野川(写真8)。

兵庫県篠山市草野 武庫川(写真9)。

兵庫県神戸市北区道場町生野 武庫川(写真10)。

このような河川敷の環境であれば、どこでも見られるような気がするのに新産地の発見には至らなかった。調査地の選定が良くなかったのか、天候に恵まれなかったのか、自分の目が悪いのか…。いつも「今日もダメだっ



写真8 兵庫県神戸市長尾町宅原 有野川.

謝辞

調査に同行していただき、美しい写真を提供して下さった伊藤誠人氏、兵庫県の記録についてご教示していただいた佐々木昇氏にここで厚くお礼申し上げます。

参考文献

永幡 嘉之, 2001. 兵庫県におけるフチグロトゲエダシャクの採集例. 月刊むし, 370:



写真9 兵庫県篠山市草野 武庫川.



写真10 兵庫県神戸市北区道場町生野 武庫川.

た…」とため息をつきながら調査地を後にしていた。

今後、瀬戸内海側の市川、加古川、揖保川、千種川およびその支流、日本海側の丸山川およびその支流での発見が期待される。また、スキー場のゲレンデにも生息している可能性がある。調査地の選定はグーグルアースを使えば容易である。航空写真の精度の良い地域であればコンクリートで固められた河川敷がどうか、中州の有無などがわかる。この記事に目を通していただき、多くの生息地が発見されることを期待している。